35012135-03

BUFFALO

HD-LBFU2 シリーズ

はじめにお読みください

〜パソコンへのセットアップ〜

本紙は、本製品のパソコンへのセットアップ手順を説明しています。

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

インターフェース	USB2.0	データ転送速度(理論値)	最大480Mbps(※)
端子	USB2.0(シリーズB)	電源	AC100〜240V 50/60Hz
動作環境	温度：5〜35℃	消費電力	最大18W 平均12W
	湿度：20〜80%(結露なきこと)	出荷時フォーマット形式	FAT32(1パーティション)

※本製品を、USB2.0で規定されているHSモード（最大転送速度480Mbps）で使用するには、当社製USB2.0インターフェース（またはUSB2.0に対応したパソコン本体）が必要です。

ハードディスクは精密機器です。
慎重に取り扱い、衝撃を与えないでください。　**故障の原因になります**

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ハードディスク……1台

＜前面＞　＜背面＞

パワー・アクセスランプ
電源ON時：点灯
アクセス時：点滅
ACアダプター接続後、数秒間点灯しますが、その後自動的に消灯します。また、パソコンと接続すると点灯・点滅します。

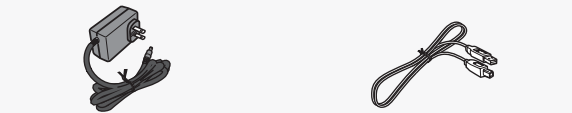
USB端子
セキュリティースロット
DC端子

横置きする場合は、正面のランプが右になる向きで設置してください。

□ACアダプター……1個

□USBケーブル……1本

□かんたん接続マニュアル……1枚

☑はじめにお読みください(本紙)……1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

⚠注意

本製品に物を立てかけないでください。
転倒して故障する恐れがあります。

本製品の上や周りに物を置かないでください。
熱がこもり、故障の原因となります。

本製品を積み重ねたり、Blu-ray/DVDレコーダーなど(熱を出すもの)の上に本製品を設置しないでください。
下の機器からの熱が、本製品の故障の原因となることがあります。

密閉型のAVラックなど、本製品の外部環境において著しく温度上昇が発生する場合は風通しをよくしてください。

Step.1

パソコンに接続する

パソコンの電源をONにしてWindowsやMacを起動します。

ACアダプターを接続します。

USBケーブル（付属品）で、パソコンと本製品を接続します。

ACアダプターをコンセントに接続します。

底面の保護シールをはがしてください

底面のゴム足(1箇所)には、保護シールが貼り付けられている場合があります。保護シールをはがしてからお使いください。

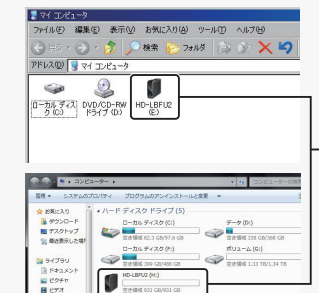
すぐお使いになれます

本製品は、出荷時にFAT32という形式でフォーマットされています。接続したあとは、すぐ用途にあわせてお使いになれます。
ただし、FAT32形式のままでお使いになる場合、以下の制限がありますのでご注意ください。

- 1つのサイズが4GB以上のファイルは保存できません。
- 起動時、パソコンに認識される(マウントされる)までに時間がかかります。
  時間の目安は以下の通りです。認識されるまでアイコンは表示されません。
  2TB:60秒、1.5TB:50秒、1TB:40秒、500GB:20秒 (WindowsXP使用時)
- MacOS 10.3以前のOSではご使用になれません。(10.4.1以降の対応です)

接続の確認

Windows

正しく接続されていれば、マイコンピュータ／コンピュータに本製品(ハードディスク)のアイコンが追加されます。

ドライブ名(アルファベット)は、すでに接続されているドライブの数によって異なります。

アイコン

数分待ってもアイコンが表示されないときは、以下をお試しください。
①USBケーブルの接続を確認
②USB端子の変更

Mac

正しく接続されていれば、デスクトップに本製品の名前のアイコンが表示されます。

出荷時のフォーマット形式を変更する場合は

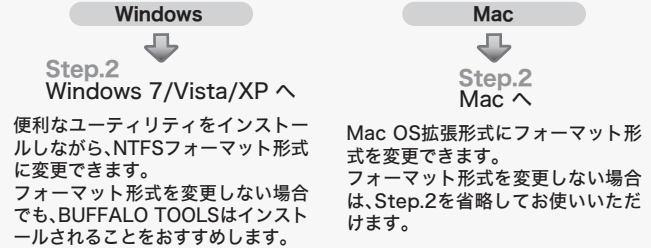
Windows

Step.2
Windows 7/Vista/XP へ

便利なユーティリティをインストールしながら、NTFSフォーマット形式に変更できます。
フォーマット形式を変更しない場合でも、BUFFALO TOOLSはインストールされることをおすすめします。

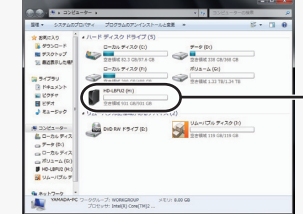
Mac

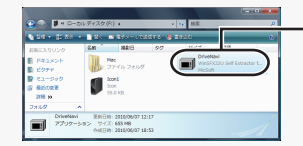
Step.2
Mac へ

Mac OS拡張形式にフォーマット形式を変更できます。
フォーマット形式を変更しない場合は、Step.2を省略してお使いいただけます。

Step.2

Windows 7/Vista/XP

添付の便利なユーティリティ BUFFALO TOOLS をインストールします。フォーマット形式をNTFSに変更したい方も、この手順を実行してください。インストール中にフォーマットが変更できます。

1 コンピュータ（マイコンピュータ）にある [HD-LBFU2]（本製品）をダブルクリックします。

[HD-LBFU2] をダブルクリックします。

2 「DriveNavi.exe」をダブルクリックします。
※DriveNavi.exe が表示されない場合は、裏面の「ソフトウェア」に記載の当社ホームページからダウンロードしてください。
※「DriveNavi.exe」のアイコンは、画面と異なることがあります。

※Windows 7/Vista の場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」や、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[はい]または[続行]をクリックします。

3

[かんたんスタート] をクリックします。

4 「使用許諾契約」画面が表示されますので、[同意する] をクリックしてください。

5

[製品のセットアップ] をクリックします。

以降は画面に従って設定します。

※RAMDISK ユーティリティをインストールすると「ドライバ ソフトウェア発行元を検証できません」と表示されることがあります。表示されたら[このドライバ ソフトウェアをインストールします]をクリックしてください。

以上で本製品のセットアップは完了です。

Mac

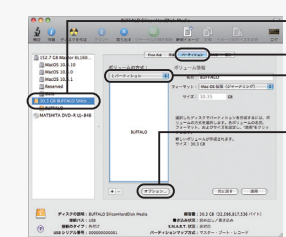
Mac OS 拡張形式でのフォーマット方法をご案内します。

⚠注意

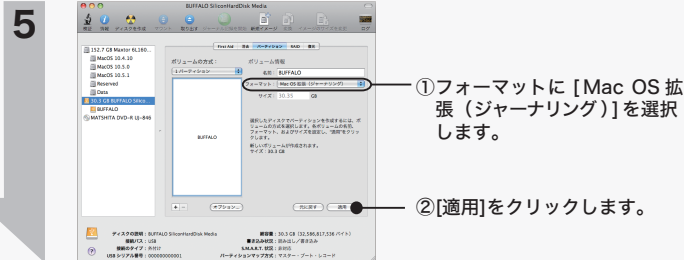
- **以下の手順を行うと本製品内のデータは全て削除されますので、必要に応じてバックアップを作成してください。**なお、本製品内には、Windows 用のソフトウェアが収録されています。削除してしまった場合は、裏面「ソフトウェア」に記載の当社ホームページからダウンロードできます。
- 本製品は FAT32 形式でフォーマットされています。そのため、Mac OS X 10.4 以降をお使いの場合は、初期化しなくても使用することもできますが、次の制限事項があります。Mac のみで使用する場合は、以下の手順で**Mac OS 拡張形式で初期化することをお勧めします。**
  - 4GB 以上のファイルを保存できません。
  - パソコンに接続してからマウントされるまでに数十秒かかることがあります。
  - Mac OS X 10.3 以前では使用できません。
- **「セットしたディスクに Mac OS X で読み込めないボリュームが含まれています」という内容のメッセージ（日本語と英語、または日本語のみ）が表示されたら、[続ける] または [OK] をクリックしてください。**

1 デスクトップの[Mac HD]をダブルクリックします。

2 [アプリケーション]フォルダーの[ユーティリティ]フォルダーを開き、[ディスクユーティリティ]をダブルクリックします。

3

①本製品をクリックします。
②[パーティション]をクリックします。
③[1パーティション]を選択します。
④[オプション]をクリックします。
※Mac OS X 10.3以前の場合は、[オプション]がありません。そのまま 手順5へ進んでください。

4 [Apple パーティションマップ] を選択し、[OK] をクリックします。

5

①フォーマットに [Mac OS 拡張（ジャーナリング）] を選択します。
②[適用]をクリックします。

6 [パーティション]をクリックします。

初期化が始まります。初期化が完了するまでお待ちください。

※「Time Machineでバックアップを作成するために"(ボリューム名)”を使用しますか？」と表示されることがあります。Time Machine を使用してパソコンのバックアップを本製品に保存する場合は [バックアップに使用] をクリックし、Time Machine を設定してください【画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」】。Time Machine を使用しない場合は [キャンセル] をクリックしてください。

7 デスクトップに本製品のアイコン（ ）が追加されていることを確認してください。

以上で本製品のセットアップは完了です。

取り外しかた

パソコンの電源がOFFのとき

そのままパソコンから本製品を取り外します。

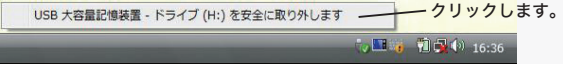
パソコンの電源がONのとき

使用しているOSによって、取り外しかたが異なります。次の手順で取り外してください。

⚠注意　手順を守らないで取り外すと、本製品の故障の原因となったり、記録されたデータが破損する恐れがあります。

■Windowsの場合

1. 本製品をUSB接続したパソコンのタスクトレイに表示されているアイコン（ 、 ）をクリックしてから、表示されたメニューをクリックします。

   USB 大容量記憶装置 - ドライブ (H:) を安全に取り外します ―― クリックします。

2. 安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されたら、Windows Vista では [OK] を、Windows 7/XP では、✕をクリックします。
3. 本製品をパソコンから取り外します。

■Macの場合

1. デスクトップにある本製品のアイコン をゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。
2. 本製品をパソコンから取り外します。

ソフトウェア(Windows 7/Vista/XP)

本製品内の「DriveNavi.exe」には、Windows 7/Vista/XP 用の便利なソフトウェアが収録されています。ソフトウェアの詳細やインストール手順は、画面で見るマニュアル「ユーザーズマニュアル」をご覧ください。**「DriveNavi.exe」を削除してしまった場合は、以下の当社ホームページからダウンロードできます。**

http://buffalo.jp/download/driver/hd/hd-lbfu2.html

画面で見るマニュアル

画面で見るマニュアルは、以下の当社ホームページからご覧いただけます。

http://buffalo.jp/download/manual/h/hdlbfu2.html

Windowsをお使いの場合は、以下の手順でも画面で見るマニュアルをご覧いただけます。

※画面で見るマニュアル（PDFファイル）を読むには、Adobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Readerも以下の方法でインストールできます。Adobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。画面で見づらいときは、印刷してお読みください。

①本製品に保存されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックします。
②[マニュアルを読む]をクリックします。
③表示したいマニュアルを選択し[開始]をクリックします。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。
■ 本製品は一般的なオフィスのOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■ 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また当社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■ 本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■ 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記載されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限といたします。
■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
万一、 お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
以下のような市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

Acronis DriveCleanser(Acronis社製)

詳しくは、http://buffalo.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。
※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

⚠注意　本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください

本製品の紛失・盗難・横領・詐取等により、第三者に個人情報が漏えいする恐れがあります。個人情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には当社製品だけでなく、当社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△⃠● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意)
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

強制　本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止　本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止　AC100V(50/60Hz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制　電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止　電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
・設置時に、電源ケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・極端に折り曲げないでください。
・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、電源ケーブルが傷んだら、当社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制　電気製品の内部やケーブル、端子類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

禁止　濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く　煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコン及び周辺機器の電源スイッチを OFF にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止　風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く　本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止　USB ケーブル、IEEE1394 ケーブルは、本製品付属のものまたは当社製のものをご使用ください。
本製品付属または当社製以外の USB ケーブル、IEEE1394 ケーブルをご使用になると、電圧の端子や極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。

強制　小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

⚠注意

禁止　ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源を OFF にしたり、リセットしたりしないでください。
データを消失、破損する恐れがあります。バックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

禁止　本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止　次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
・強い磁界、静電気が発生するところ
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ほこりの多いところ
→故障の原因となります。
・振動が発生するところ
→けが、故障、破損の原因となります。
・平らでないところ
→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・直射日光が当たるところ
→故障や変形の原因となります。
・火気の周辺、または熱気のこもるところ
→故障や変形の原因となります。
・漏電、漏水の危険があるところ
→故障や感電の原因となります。

強制　パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

強制　本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、必ずバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　各接続端子のチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続端子には手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止　本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止　通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。
故障の原因となります。

禁止　パワー・アクセスランプが点滅している間は、AC アダプターや USB ケーブルを抜いたり、システムをリセットしたりしないでください。

禁止　ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MO ディスク等）にバックアップしてください。
とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき
・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・故障、修理などのとき
・パソコンの電源スイッチを OFF にした直後に、すぐに電源スイッチを ON にしたとき
・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止　シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止　本製品内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、製品使用中は布などかぶせないようにしてください。

強制　本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

付属ソフトウェアのサポートについて（Windowsのみ）

付属ソフトウェアについてのお問合せ先は画面で見るマニュアル「ユーザーズマニュアル」（PDFファイル）をご覧ください。「ユーザーズマニュアル」は左に記載の「画面で見るマニュアル」の手順で表示できます。
※ 株式会社バッファローではお問合せを承っていないソフトウェアもございます。あらかじめご了承ください。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

● お問合せの際は、まず、当社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

86886.jp（ハローバッファロー）（http://www 不要）　86886.jp　検索

● **インターネット（E メール）：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。

個人のお客様　**86886.jp/mail/**（http://www 不要）
法人のお客様　**86886.jp/hojin/**（http://www 不要）

● **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の当社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は当社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。

個人のお客様窓口　050ー3163ー1825
9:30～19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

法人のお客様窓口　050ー3163ー2000
9:30～12:00　13:00～17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を当社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

86886.jp/shuri/（http://www 不要）
携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売（備品販売窓口）

ユーザー登録　**86886.jp/user/**（http://www 不要）
ダウンロードの代行サービス（有料）　**86886.jp/bihin/**（http://www 不要）
AC アダプター、ケーブル、その他付属品
http://www.buffalo-direct.com　バッファローダイレクト　検索

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2（サクサク）』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。

http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar　SAK2　検索

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

当社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

2012年5月18日 第3版発行　発行 株式会社バッファロー